

## 最低システム要求

- Pentium® III 650MHz または AMD Athlon 650MHz クラスプロセッサ以上、IBM®または100% PC 互換機
- AGP3.0 準拠または以上の空きスロット 1 個
- OS - Win® 98 / 98SE / Win® 2000 / Win® ME / Win® XP
- 64MB システムメモリ
- フルインストール用 50MB のディスクスペース
- CD-ROM または DVD-ROM ドライブ

## 目次

1. はじめに .....	2
1.1. 製品特徴 .....	2
1.2. ボードレイアウト .....	2
2. ハードウェアの取り付け .....	3
3. ソフトウェアのインストール .....	4
3.1. DirectX のインストール .....	4
3.2. ドライバのインストール(Windows® XP/2000/ME/98) .....	4
3.3. V-Tuner のインストール .....	5
4. 付録 .....	6
4.1. BIOS フラッシュユーティリティ .....	6
4.2. MS-DOS モードでの BIOS の書き換え方法 .....	6
4.3. 解像度と色深度表(Windows® XP) .....	6

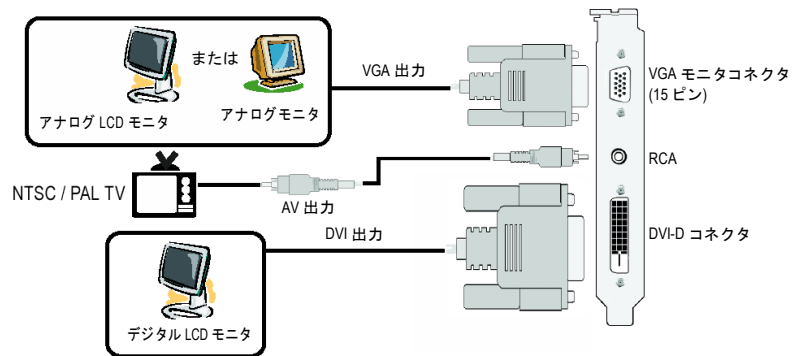
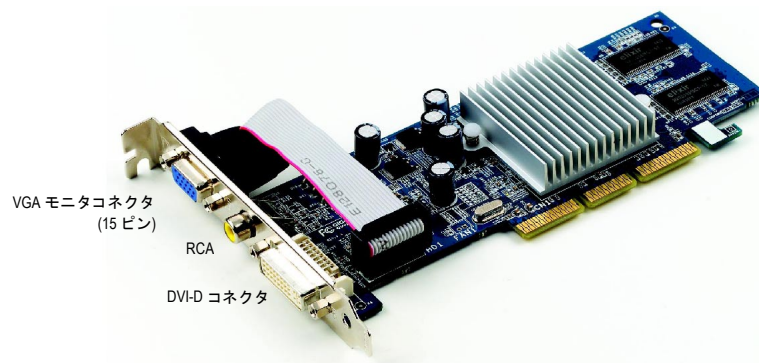
日本語

## 1. はじめに

### 1.1. 製品特徴

- NVIDIA GeForce FX 5200 グラフィックスプロセッシングユニット(GPU)搭載
- DirectX 9.0 対応
- AGP 8X 対応
- 128MB DDR メモリに統合
- TV 出力および D サブコネクタ対応
- DVI-D コネクタ対応

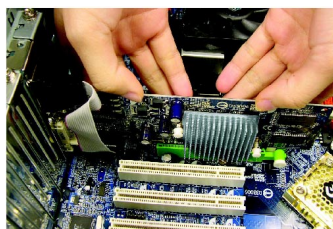
### 1.2. ボードレイアウト



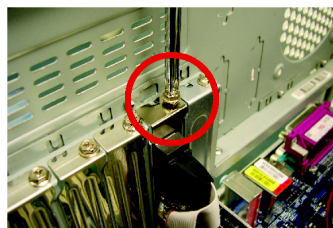
## 2. ハードウェアの取り付け

グラフィックスカードの取り付け。  
グラフィックスカードの取り付け準備ができています。

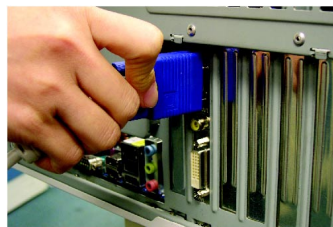
1. AGP スロットの位置を確認してください。必要に応じて、スロットから金属カバーを取り外してください；その後、AGP スロットにグラフィックスカードを合わせ、カードがしっかりとめ込まれるまで押してください。



2. カードをねじで固定し、コンピュータのカバーを戻してください。



3. ディスプレイケーブルをカードに差し込んでください；そしてコンピュータとモニタの電源を ON にしてください。



日本語

## 3. ソフトウェアのインストール

### 3.1. DirectX のインストール

Windows® 98/98SE/Windows® 2000/Windows® ME または Windows® XP 対応の 3D ハードウェアアクセラレーションを有効にし、3D 性能をより高めるため、Microsoft DirectX をインストールしてください。



注：Windows® 98/98SE/Windows® 2000/Windows® ME または Windows® XP において、ソフトウェア MPEG がサポートされるため、DirectX をまず初めにインストールしてください。



“Install DirectX 9”をクリックしてください。

### 3.2. ドライバのインストール(Windows® XP/2000/ME/98)

CD-ROM ドライブにドライバ CD ディスクを挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます。AUTORUN 画面が現れない場合、“D:\setup.exe”を実行してください。(ご使用の CD-ROM ドライブレターはドライブ D : と仮定します)。



“Install Display Driver”をクリックしてください。

### 3.3. V-Tuner のインストール

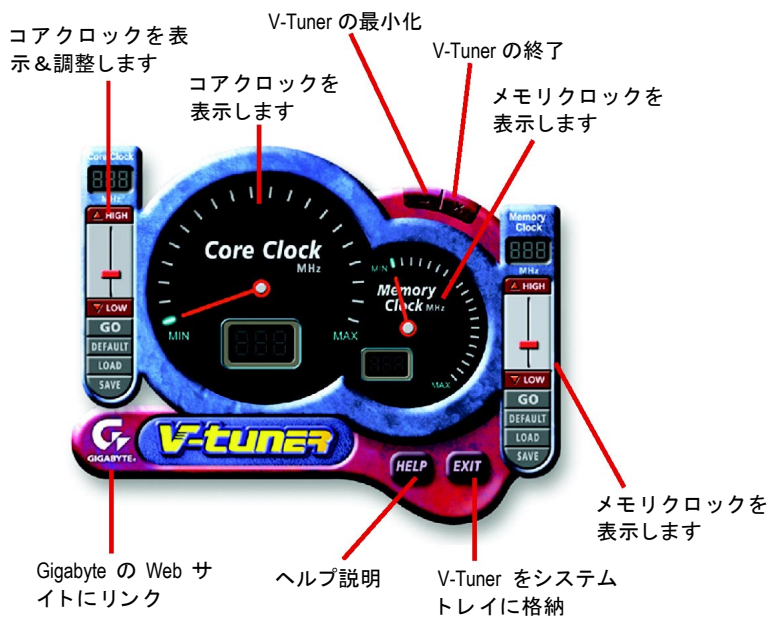
V-Tuner は、グラフィックエンジンとビデオメモリの操作周波数調整を可能にします(コアクロックとメモリクロック)。



“Utilities”項目をクリックしてください。



次に“V-Tuner”項目をクリックしてください。



日本語

## 4. 付録

### 4.1. BIOS フラッシュユーティリティ

- 1 GIGABYTE の Web サイトよりご使用のグラフィックカード用の最新 BIOS Zip ファイルをダウンロードしてください。ファイルには MS-DOS ベースの BIOS フラッシュユーティリティが含まれています。または地元の販売店にファイルについてお問い合わせください。

### 4.2. MS-DOS モードでの BIOS の書き換え方法

1. ダウンロードされた Zip ファイルをハードディスク(例：ドライブ C)またはフロッピーディスクに解凍します。ここではドライブ C と仮定します。
2. Windows のシャットダウンダイアログボックスより“MS-DOS モードで再起動”を選択し、コンピュータを MS-DOS モードで再起動します。(このオプションは Windows 98/98SE でのみ利用できます。Windows 2000/ME/XP では、スタートアップディスクによりコンピュータを MS-DOS モードで再起動します。)
3. コマンドプロンプトを C:\>に変更します。
4. C:\>プロンプトで `gvf13 -s filename` を入力して **Enter** を押し、現在の BIOS をバックアップします。
5. C:\>のプロンプトで `gvf13 -p filename (例:n55128d.f1)` を入力して **Enter** を押し、BIOS の書き込みを開始します。
6. 終了したら、コンピュータを再起動してください。

### 4.3. 解像度と色深度表(Windows® XP)

ディスプレイ スクリーン 解像度	最大リフレッシュ レートの (Hz)	色深度(bpp)		
		8bpp (256 色) 標準モード	16 bpp (65K カラー) ハイモード	32 bpp (16.7M カラー) トゥルーモード
320 x 200	75	✓	✓	✓
320 x 240	75	✓	✓	✓
400 x 300	75	✓	✓	✓
480 x 360	75	✓	✓	✓
512 x 384	75	✓	✓	✓
640 x 400	75	✓	✓	✓
640 x 480	240	✓	✓	✓
720 x 480	60	✓	✓	✓
720 x 576	60	✓	✓	✓
800 x 600	240	✓	✓	✓
848 x 480	240	✓	✓	✓
960 x 600	240	✓	✓	✓
1024 x 768	240	✓	✓	X
1088 x 612	240	✓	✓	X
1152 x 864	200	✓	✓	X
1280 x 720	170	✓	✓	X
1280 x 768	170	✓	✓	X
1280 x 800	170	✓	✓	X
1280 x 960	170	✓	✓	X
1280 x 1024	170	✓	✓	X
1360 x 768	170	✓	✓	X
1600 x 900	150	✓	✓	X
1600 x 1024	120	✓	✓	X
1600 x 1200	120	✓	✓	X
1920 x 1080	100	✓	✓	X
1920 x 1200	100	✓	✓	X
1920 x 1440	85	✓	✓	✓
2048 x 1536	85	✓	✓	✓

\* この表は参考用のみです。実際にサポートされる解像度はご使用のモニタに依存します。